

木造住宅用標準納まり図を使用するにあたって (木造住宅建築確認申請用等の構造詳細標準図)

この標準納まり図は、木造住宅を設計・施工する場合や建築基準法に基づく建築確認申請図書及び品確法（住宅の品質確保促進等に関する法律）に基づく設計住宅性能評価申請図書の構造詳細図として利用していただくものです。特に、建築基準法や品確法などで明示された仕様を中心に、次の1～6の標準的な取合いを納まり図としてまとめました。

これらの納まり図は、建築基準法や品確法で守らなければならない構造用面材、くぎ及び接合金物などの種類や取付け方、部材の断面寸法、部材の架構方法などを部位ごとに具体的に表しています。建築基準法や品確法などで決められた仕様（部材の種類や断面寸法など）はできるだけ明示してありますが、設計者が決めなければならない仕様は（ ）内に記入することによって、邸別ごとに利用できます。また、採用しない納まり図は×するか、各項目の頭に○が記載してありますので、採用する納まり図には●のような目印をつけていただくことも可能です。

ただし、この標準納まり図は、画像処理が施されていますのでパソコン上での修正は一切出来ません。よって、納まり図への寸法記入などは、印刷したものに手書きで記入していただくこととなります。

1. 基礎の納まり図

この納まり図は、あくまでも標準的な納まり図です。基礎の設計は、敷地及び敷地の周辺状況等について適切な現地調査を行う必要があります。この現地調査に基づいた地盤改良等の措置や構造計算によって基礎の設計を行った結果、この標準納まり図の採用が可能なものがあれば利用して下さい。

2. 床組及び屋根面の納まり図

品確法の床倍率（0.2～3.0）及び屋根面の倍率（0.1～0.7）ごとに納まり図を整理することによって、構造詳細図としての性格を持たせました。よって、建築基準法による建築確認申請においては、床倍率及び屋根面の値はあくまでも参考値となりますが、これらの納まり図を採用することによって、床組及び屋根面の強さを知ることが可能となります。

3. 耐力壁の納まり図

昭和56年建設省告示第1100号による大壁、真壁、準耐力壁等、土塗壁、面格子及び落とし込み板壁の耐力壁を紹介しています。これらに使用する主な構造用面材、くぎ、ねじ、部材の断面寸法及び部材の架構方法などは、建築基準法で明示された内容が紹介されています。また、隅部の納まりやT字部の納まりなど、現場などで苦労されている納まりも紹介しています。

4. 接合金物との納まり図

平成12年建設省告示第1460号「木造の継手及び仕口の構造方法定める件」に基づく筋かい端部、柱脚・柱頭及び小屋組各部の接合方法を具体的に紹介しています。柱脚及び柱

頭の納まりは、柱脚・上下階・柱頭の接合金物との取合いをN値（倍率）ごとに整理しています。小屋組各部の接合方法は、当センター発行「木造軸組構法住宅の構造計画」の基準風速に応じた接合金物の仕様を紹介しています。

ただし、これらの接合金物は、全てZマーク表示金物なので（公財）日本住宅・木材技術センターの同等認定金物（Dマーク表示金物）や性能認定金物（Sマーク表示金物）など、他の接合金物による場合は適宜追加して下さい。

品確法では、横架材相互や通し柱と横架材の取合いを接合部倍率で表示することになっていますが、これらについても倍率ごとに紹介しています。

ホールダウン金物の取合いとして大変悩ましいのが筋かい、貫、真壁、土塗り壁及び面格子壁との取合いです。これらについても推奨できる取合いを紹介していますので、現場などでは参考になります。

5. 継手・仕口の納まり図

ここでは、一般的な木造住宅の継手・仕口を紹介しています。

6. 鉄筋コンクリート造（RC造）又は鉄骨造（S造）との納まり図

1階がRC造又はS造で上階（2階と3階）が木造の混構造住宅の土台とRC造又はS造との取合いを中心に紹介しています。

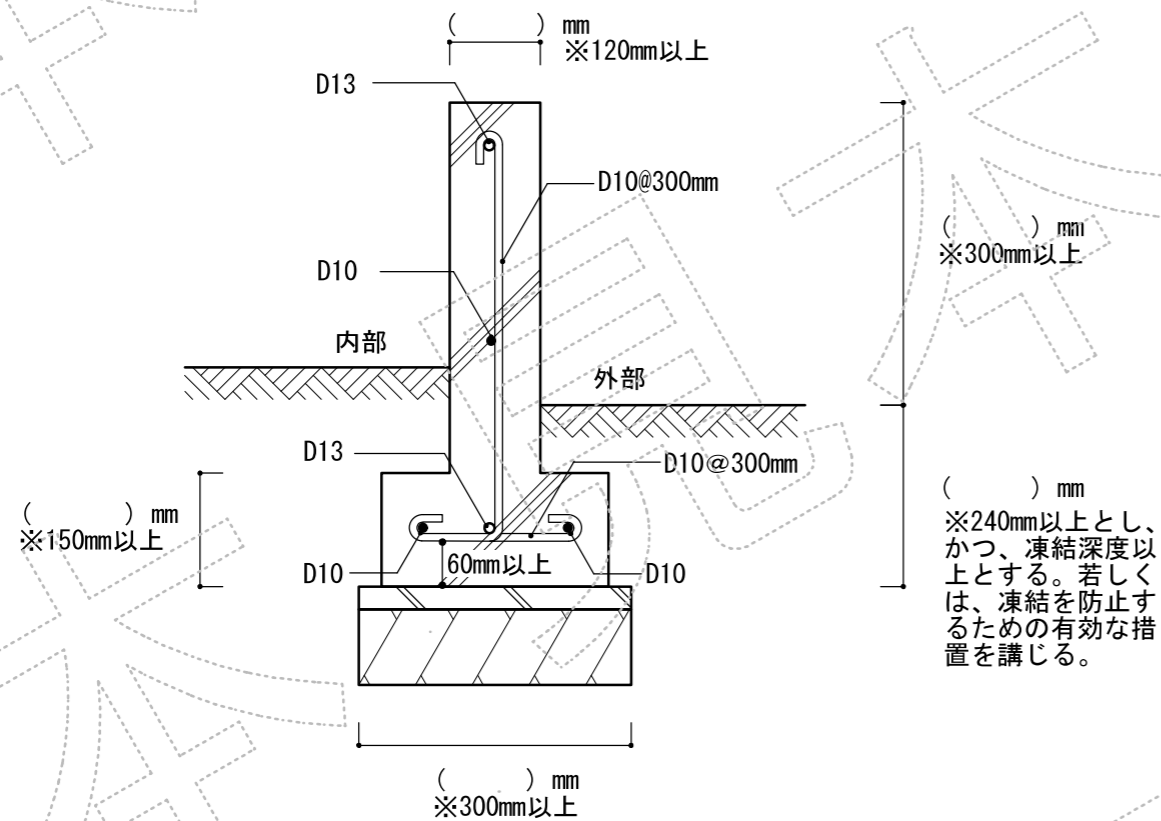
ただし、土台を緊結するアンカーボルトの埋め込み長さやS造などの溶接部分は、構造設計に応じた溶接長さなどを記入して下さい。

発行	平成 6 年 9 月 1 日
改訂	平成 17 年 4 月 1 日
改訂	平成 19 年 6 月 20 日
改訂	平成 19 年 7 月 20 日
改訂	平成 26 年 5 月 1 日
改訂	平成 30 年 7 月 18 日
改訂	2019 年 1 月 7 日
改訂	2025 年 3 月 19 日
施行	2025 年 4 月 1 日

（公財）日本住宅・木材技術センター

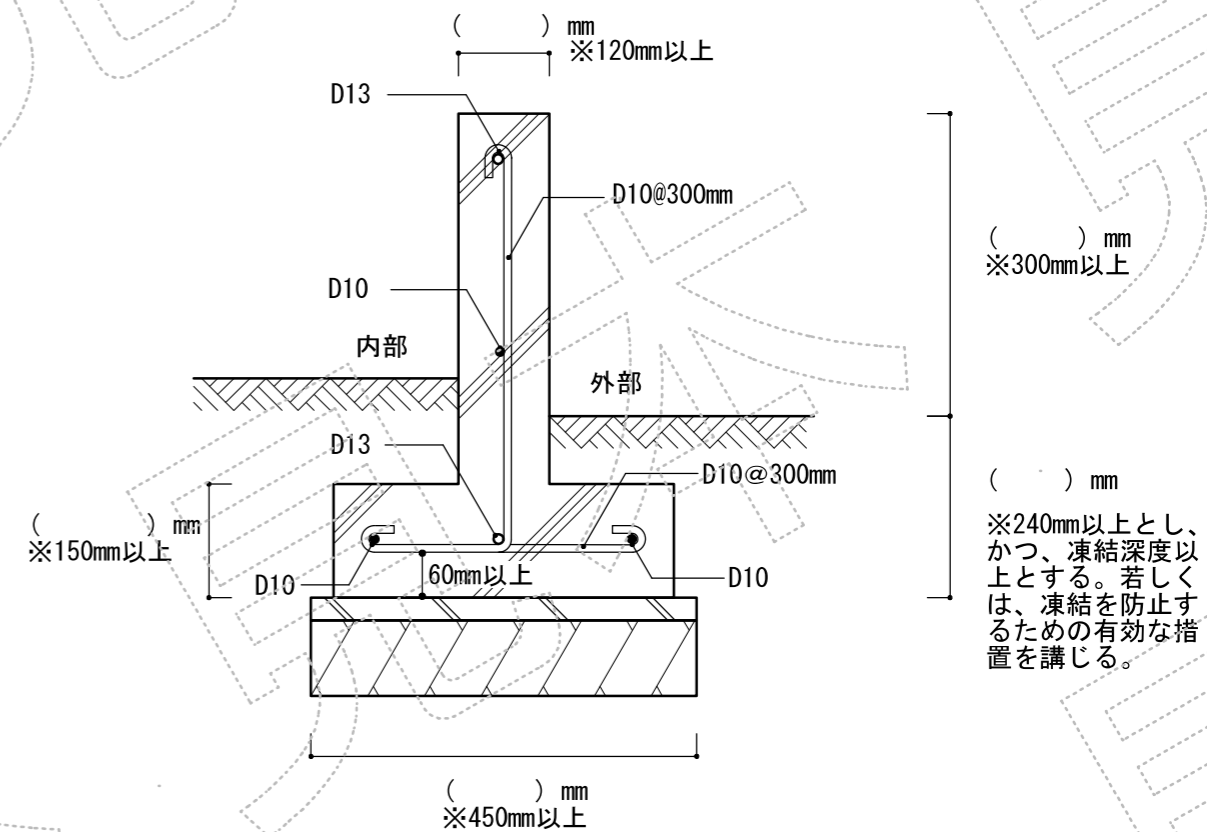
○布基礎の取合い (平屋建の場合)

※基準値または参考値



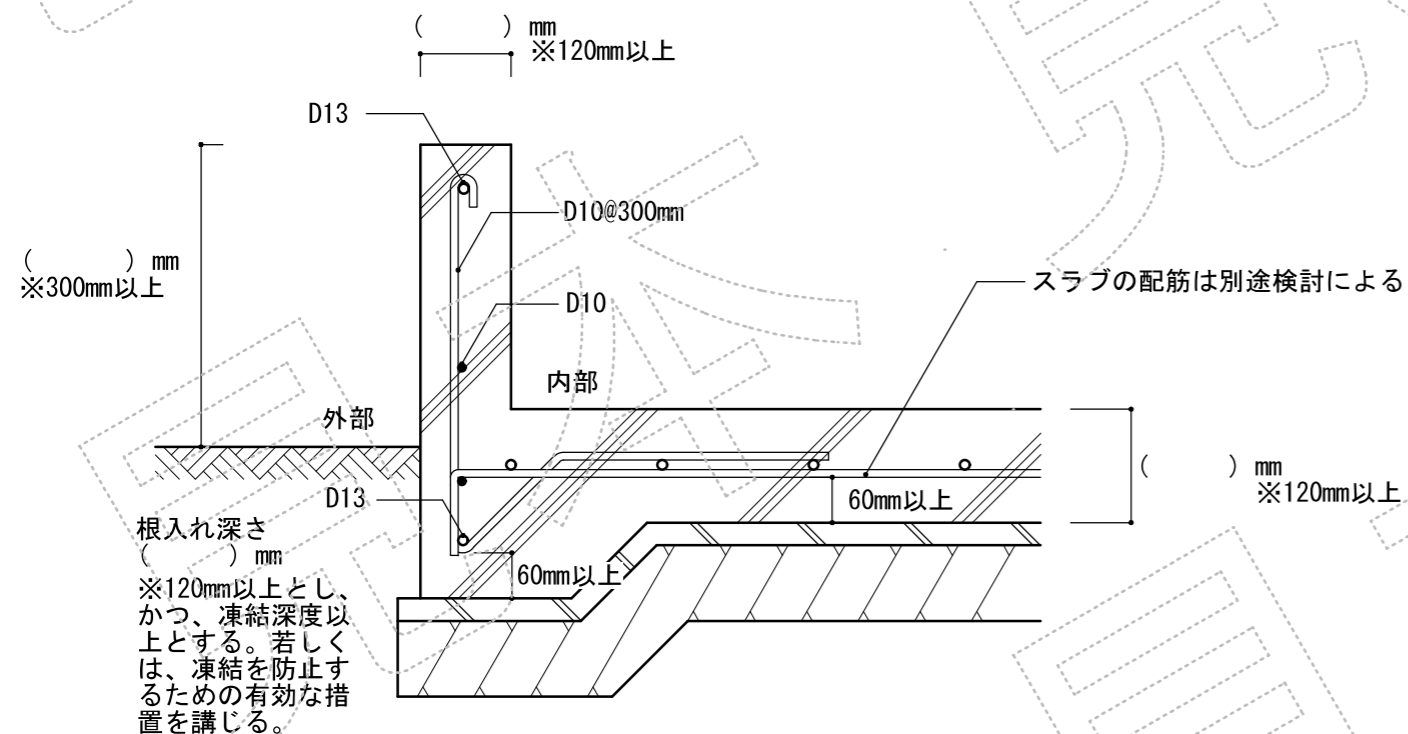
○布基礎の取合い (2階建の場合)

※基準値または参考値



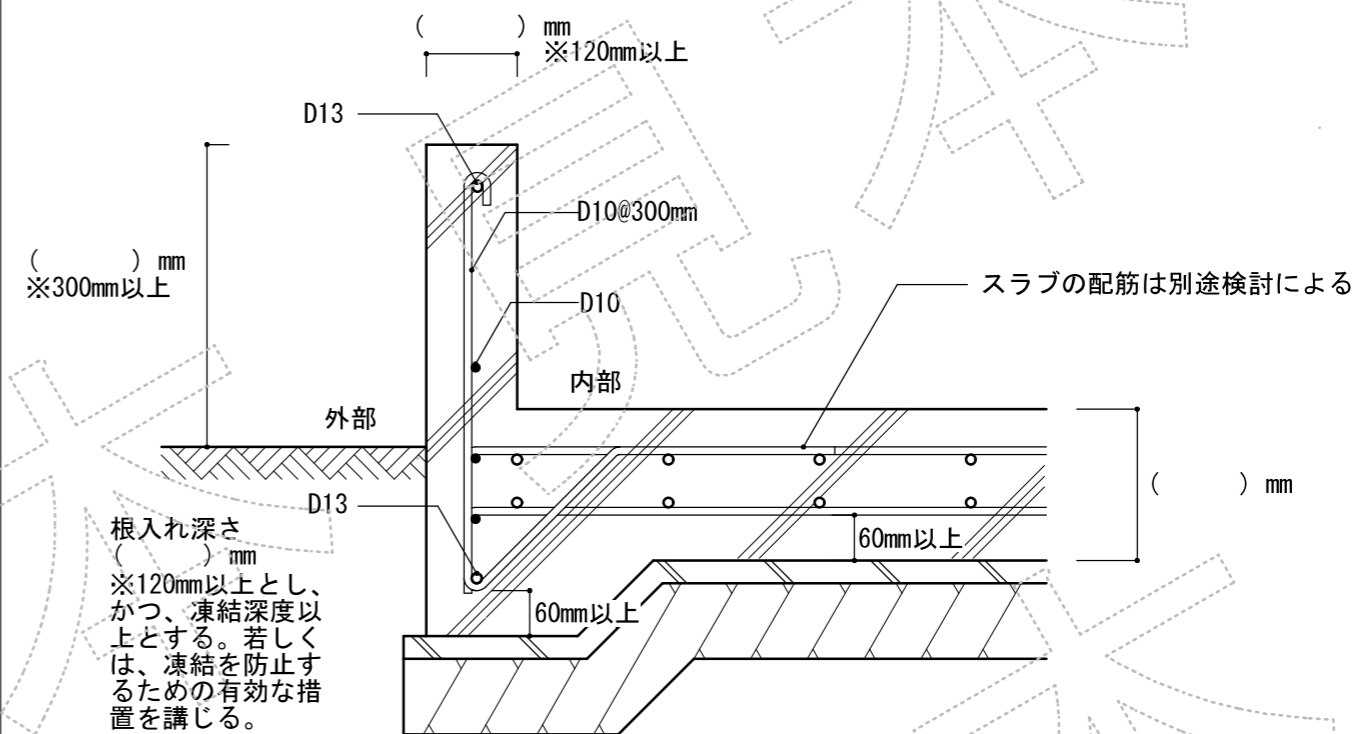
○べた基礎の取合い (シングル配筋)

※基準値または参考値

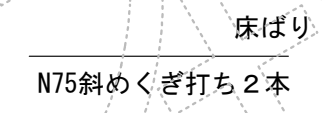
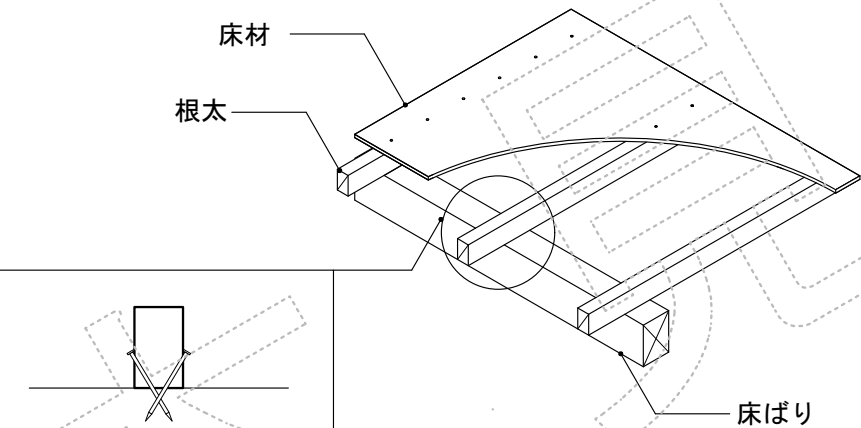
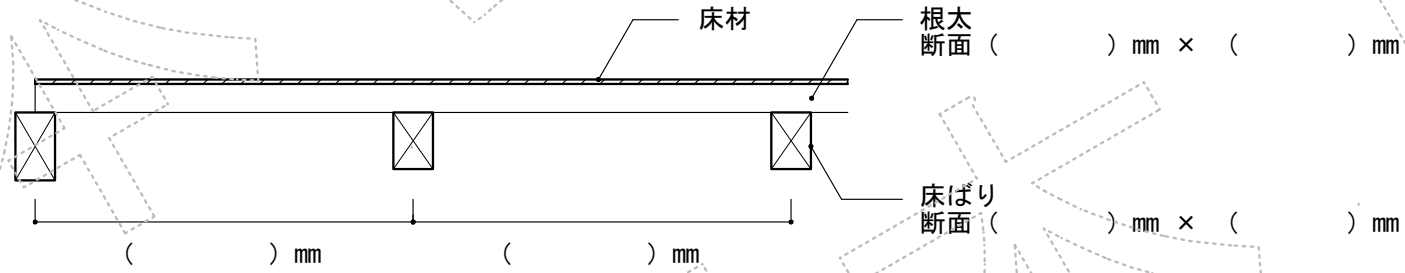


○べた基礎の取合い (ダブル配筋)

※基準値または参考値

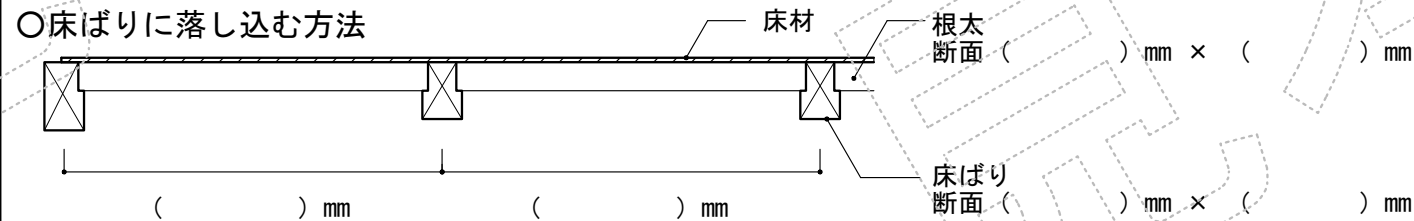


○根太あり・転ばしの取合い

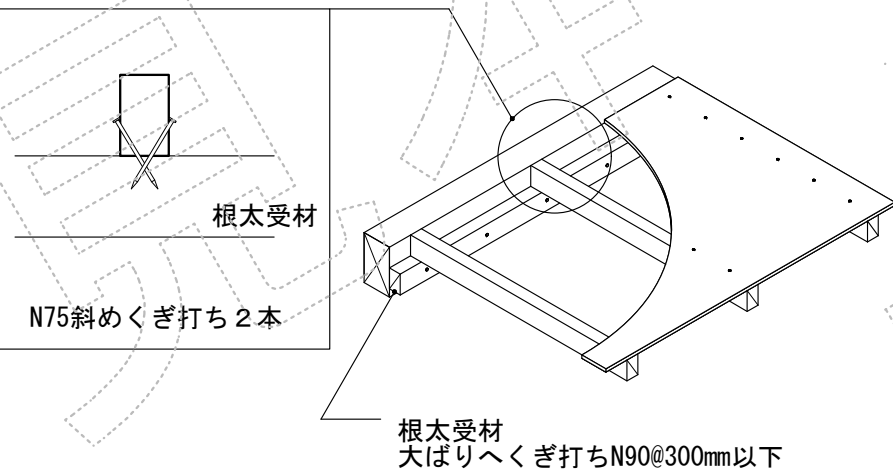
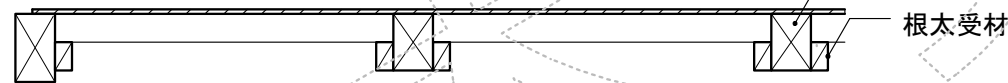


	水平構面の仕様	品確法床倍率
○	構造用合板12mm、N50@150mm、根太@340mm	1.0
○	構造用合板12mm、N50@150mm、根太@500mm	0.7
○	幅180mm板材12mm、N50@150mm、根太@340mm	0.3
○	幅180mm板材12mm、N50@150mm、根太@500mm	0.2
○		
○		

○根太あり・根太高さ全て落とし込みの取合い

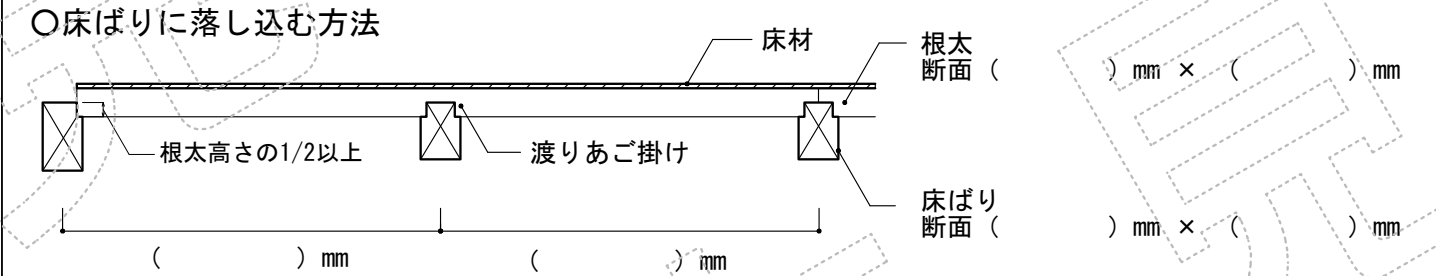


○根太受材で固定する方法

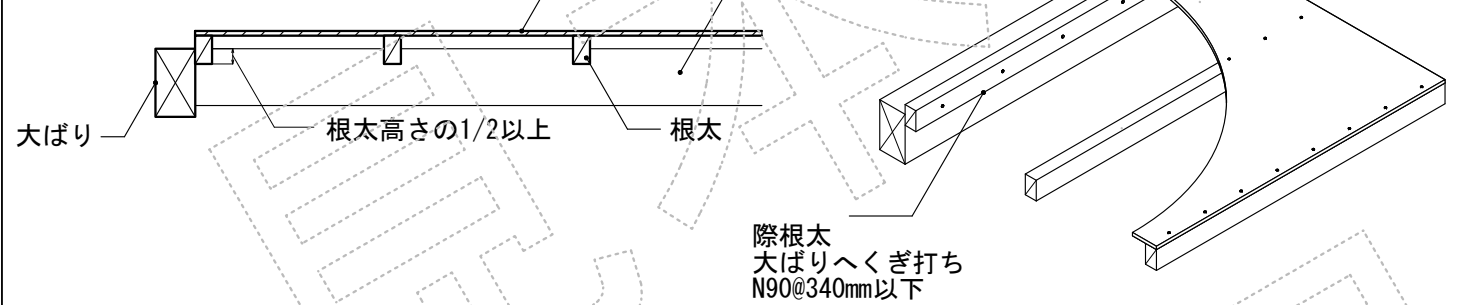


	水平構面の仕様	品確法床倍率
○	構造用合板12mm、N50@150mm、根太@340mm	2.0
○	構造用合板12mm、N50@150mm、根太@500mm	1.4
○	幅180mm板材12mm、N50@150mm、根太@340mm	0.39
○	幅180mm板材12mm、N50@150mm、根太@500mm	0.26
○		
○		

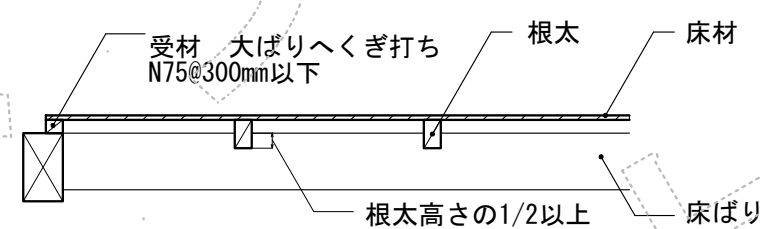
○根太あり・根太高さの1/2以上落とし込みの取合い



○際根太で固定する方法

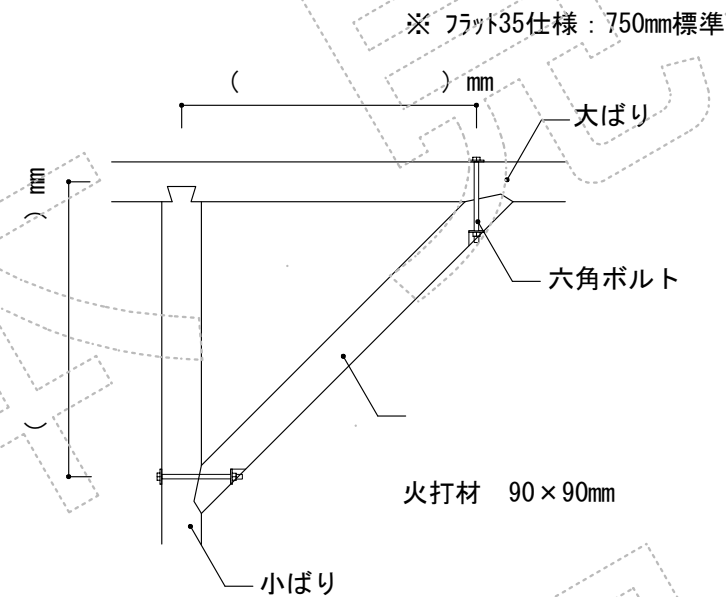


○受材で固定する方法

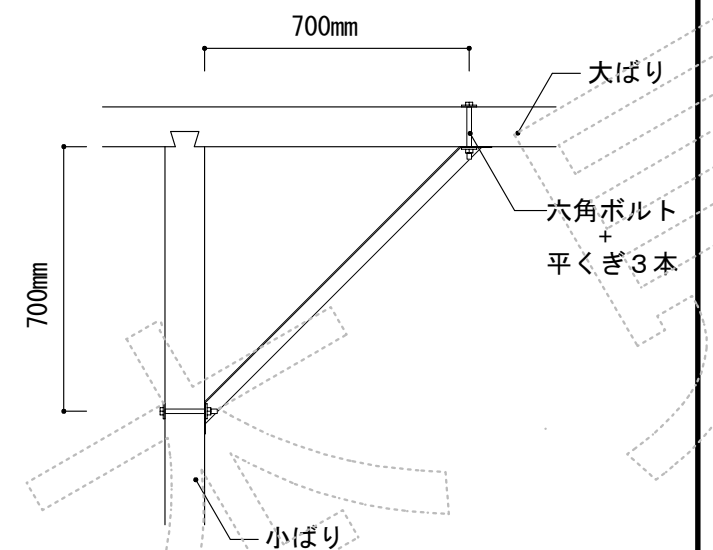


	水平構面の仕様	品確法床倍率
○	構造用合板12mm、N50@150mm、根太@340mm	1.6
○	構造用合板12mm、N50@150mm、根太@500mm	1.12
○	幅180mm板材12mm、N50@150mm、根太@340mm	0.36
○	幅180mm板材12mm、N50@150mm、根太@500mm	0.24
○		
○		

○木製火打の取合い

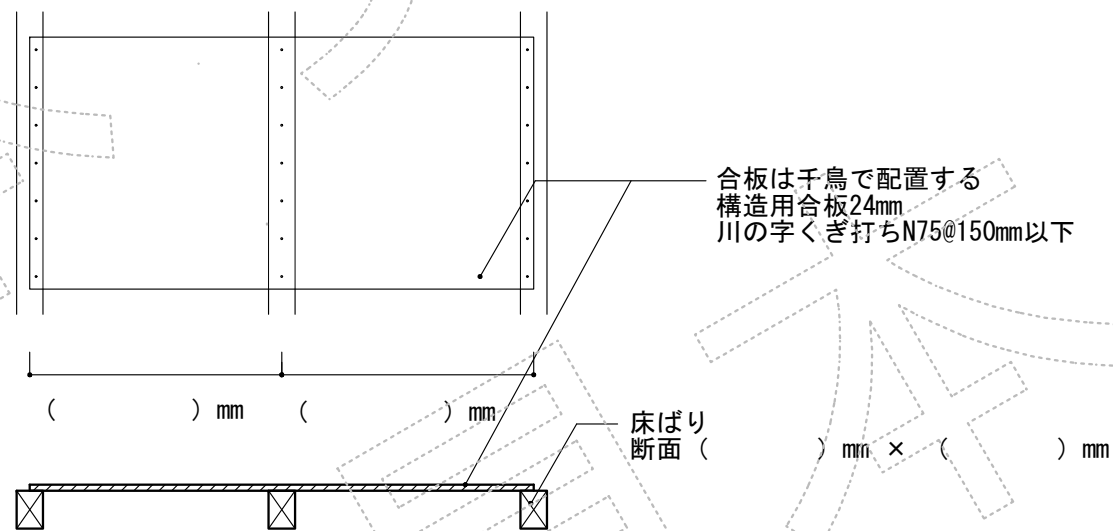


○火打金物 (Zマーク) の取合い



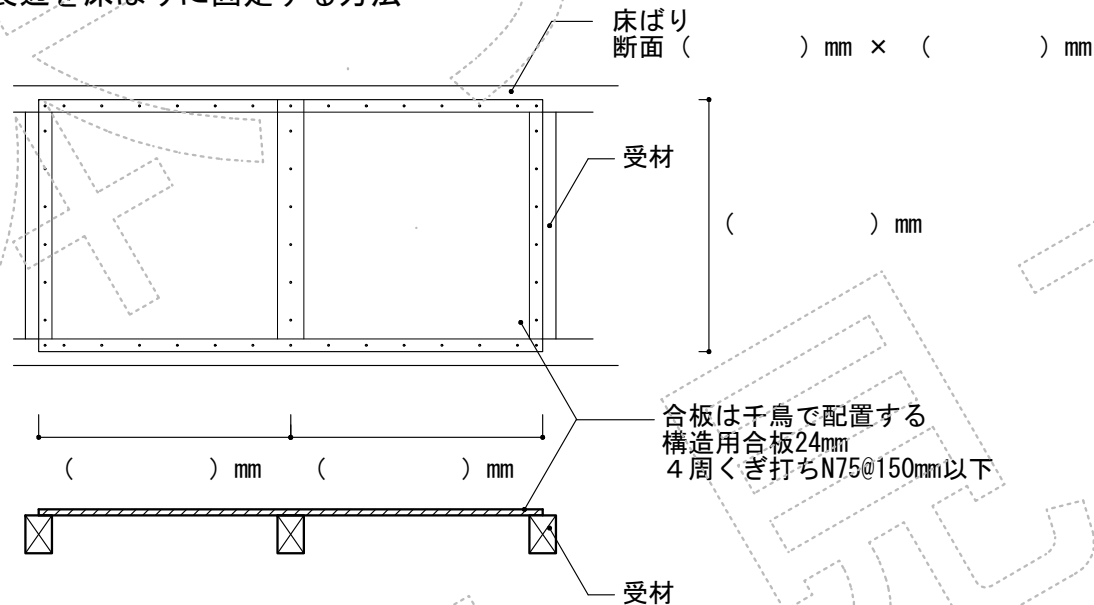
床組の納まり [告示第1654号]

○根太なし・直張り・川の字くぎ打ち・品確法床倍率1.2の取合い

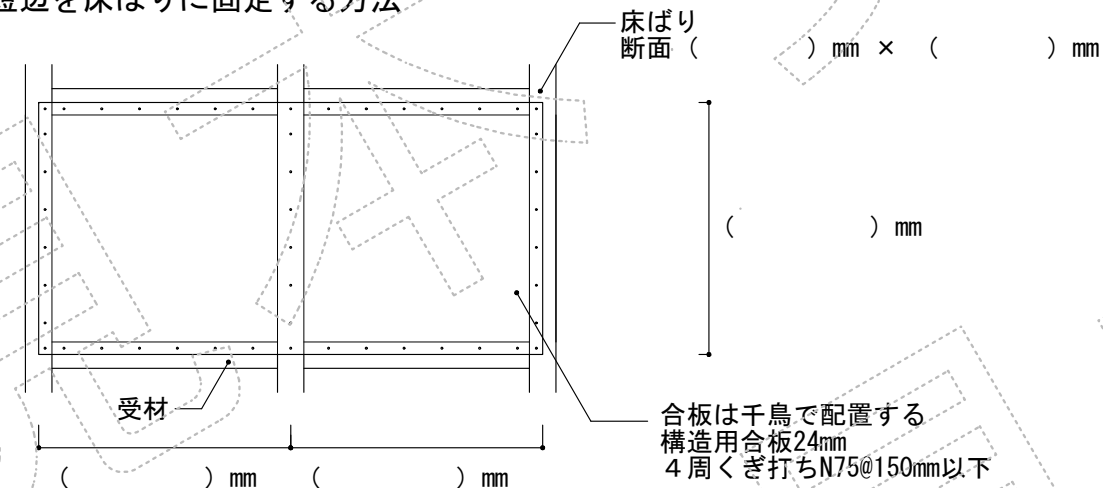


○根太なし・直張り・4周くぎ打ち・品確法床倍率3.0の取合い

○合板の長辺を床ばりに固定する方法



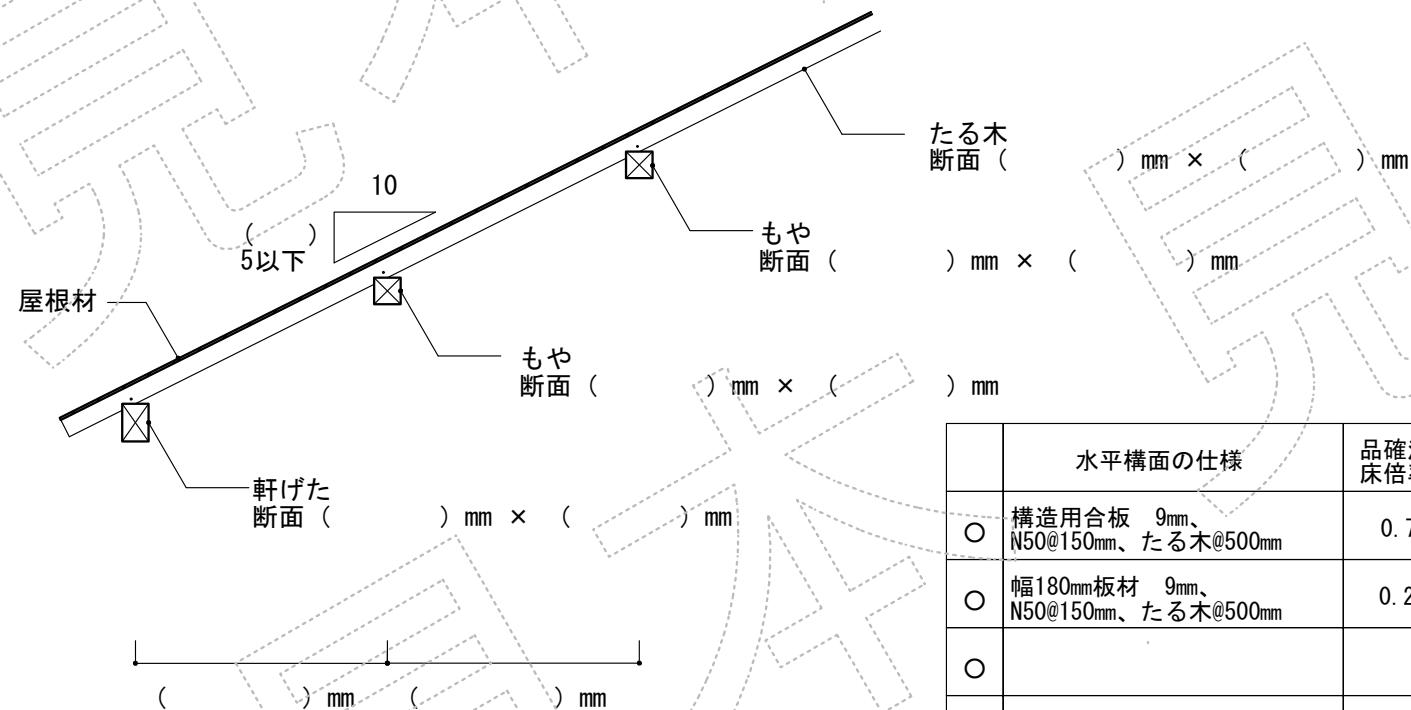
○合板の短辺を床ばりに固定する方法



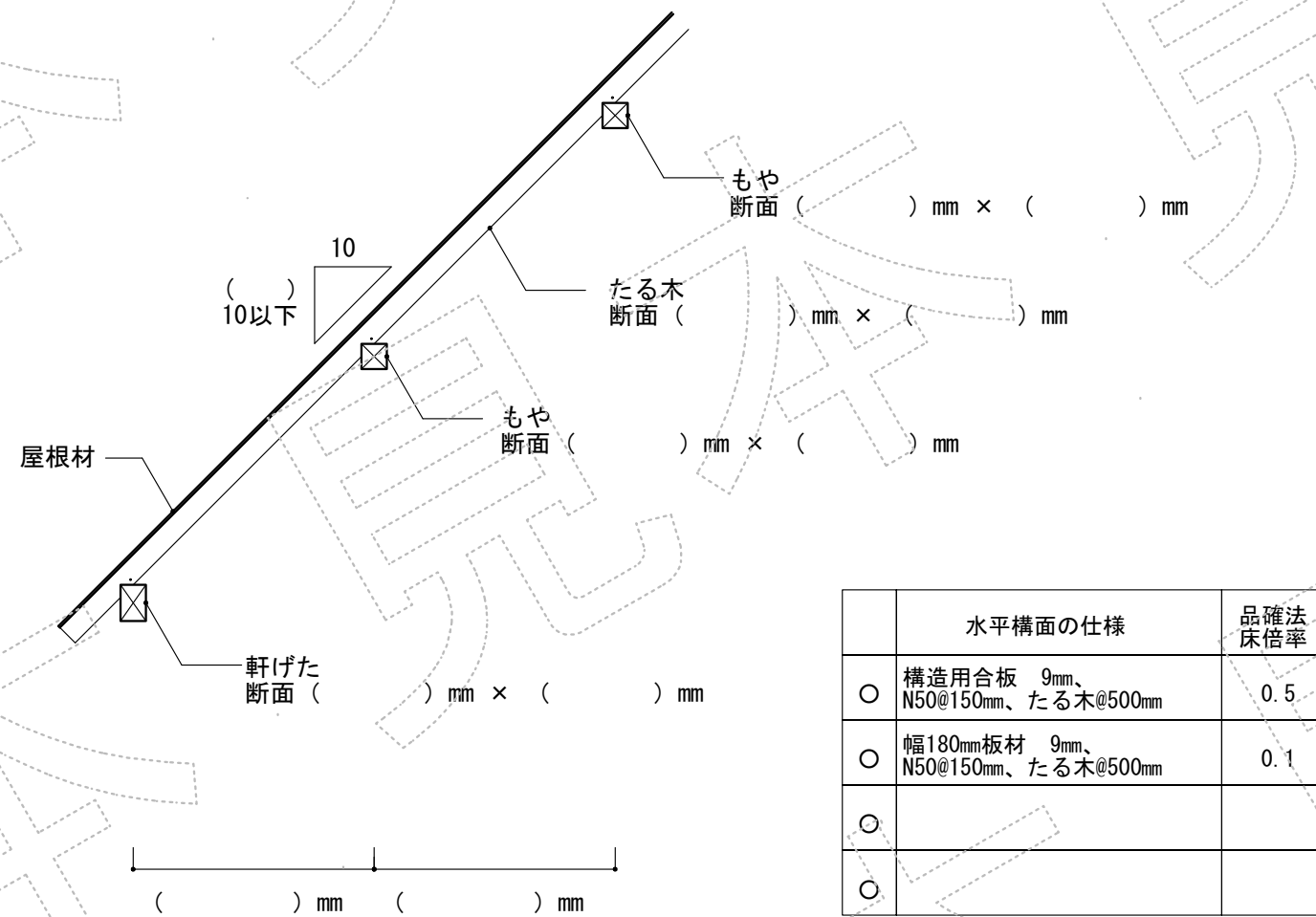
屋根面の納まり [告示第1654号]

(公財) 日本住宅・木材技術センター

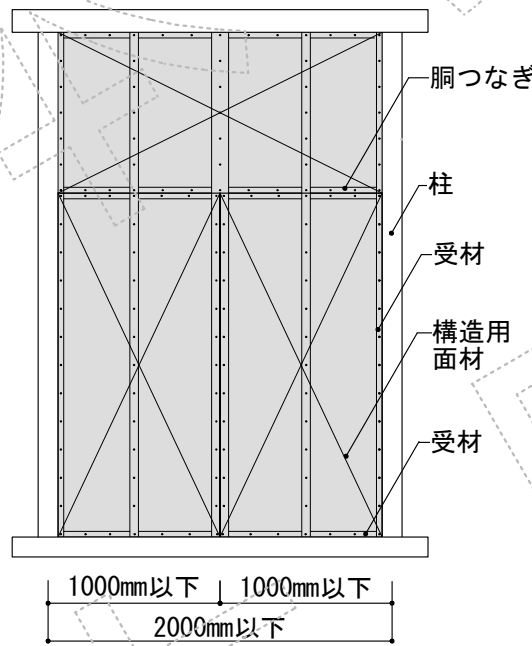
○勾配30°以下の取合い



○勾配45°以下の取合い



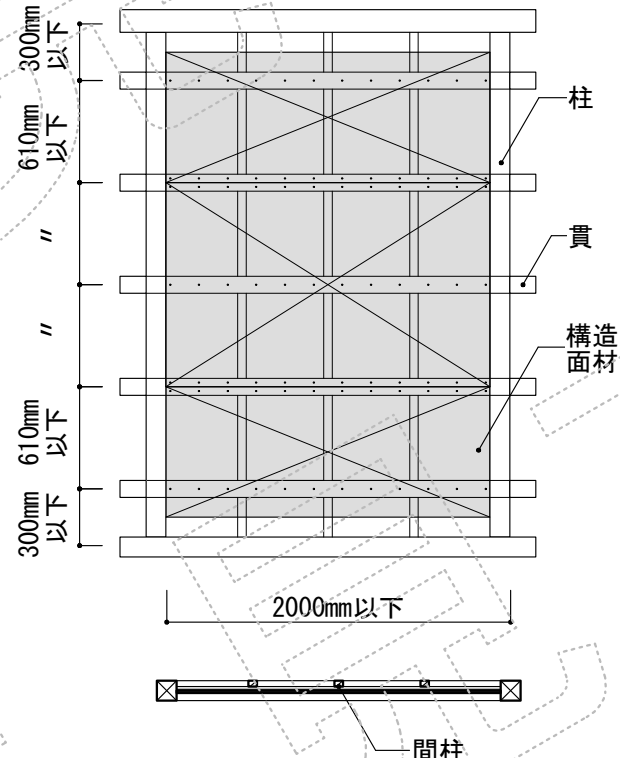
○受材仕様・構造用面材との取合い



構造用面材の種類	厚み(mm)	くぎ又はねじの種類	くぎ又はねじの間隔(mm)		壁倍率	特記事項
			外周部	外周部以外		
○構造用パーティクルボード*1	()	N50 NZ50	75以下	150以下	4.0	
○構造用MDF*1	()					
○構造用合板*2	()					
○化粧ばり構造用合板*2	()	CN50 CNZ50	75以下	150以下	3.3	
○構造用パネル*2	()					
○構造用合板*3	()					
○化粧ばり構造用合板*3	()	N50 NZ50	150以下	2.5		
○パーティクルボード*3	()					
○構造用パネル*3	()					
○構造用パーティクルボード*3	()	GNF32 GNC32 WSN DTSN	150以下	1.5	1.3	屋内壁
○構造用MDF*3	()					
○せっこうラスボード*3	()					
○構造用せっこうボードA種*3	()				1.0	
○構造用せっこうボードB種*3	()					
○せっこうボード*3	()					
○強化せっこうボード*3	()					
○	()					
○	()					
○	()					

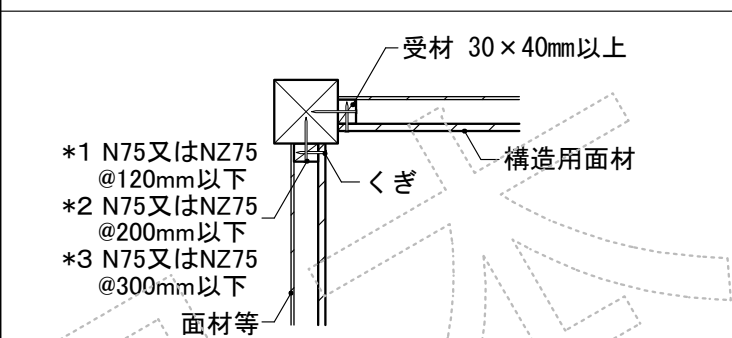
受材のくぎ打ち(床下地材の上からも含む)
 *1 N75又はNZ75@120mm以下
 *2 N75又はNZ75@200mm以下
 *3 N75又はNZ75@300mm以下

○貫仕様・構造用面材との取合い

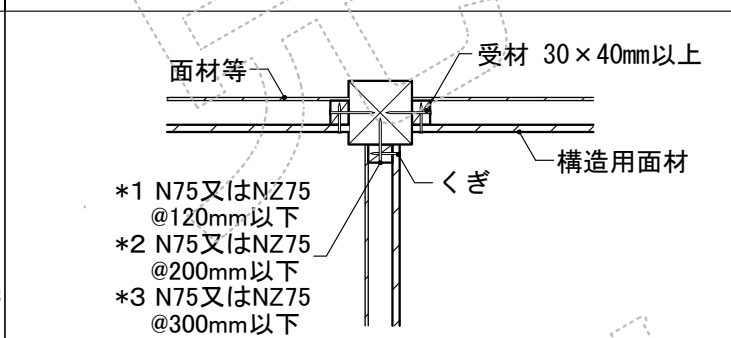


構造用面材の種類	厚み	くぎ又はねじの種類	くぎ又はねじの間隔	壁倍率	特記事項
○構造用合板	()	N50 NZ50	150mm以下	1.5	
○化粧ばり構造用合板	()				
○パーティクルボード	()				
○構造用パネル	()	GNF32 GNC32 WSN DTSN	150mm以下	1.0	屋内壁
○せっこうラスボード	()				
○構造用せっこうボードA種	()				
○構造用せっこうボードB種	()			0.8	
○せっこうボード	()				
○強化せっこうボード	()				
○	()				
○	()				
○	()				
○	()				

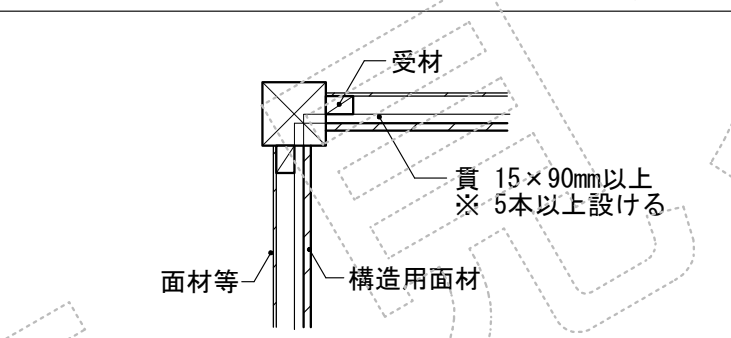
○両側真壁 隅部の取合い



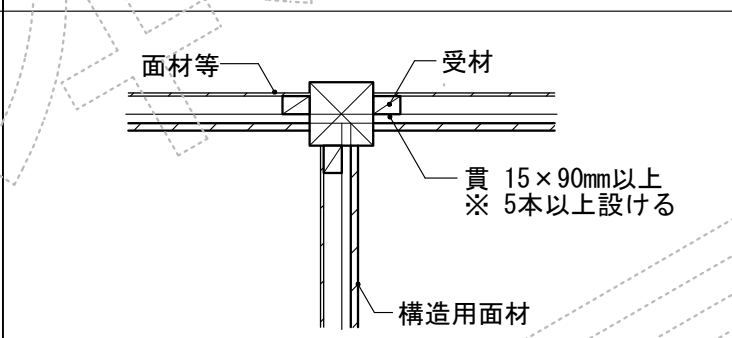
○両側真壁 T字部の取合い



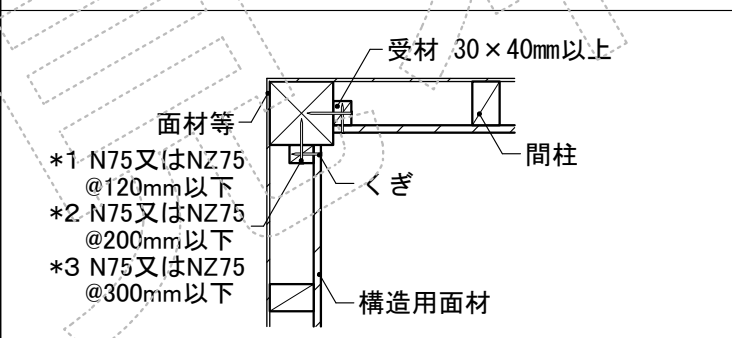
○両側真壁 隅部の取合い



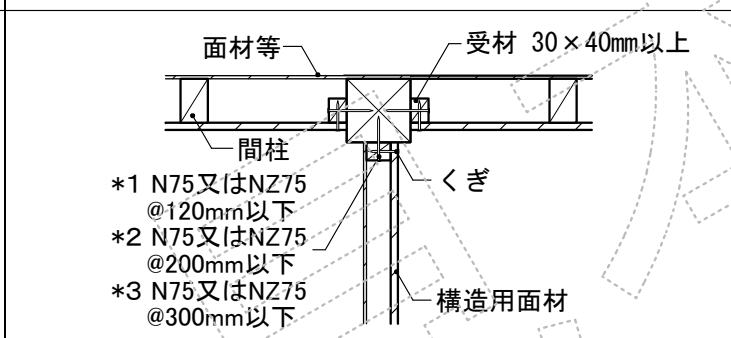
○両側真壁 T字部の取合い



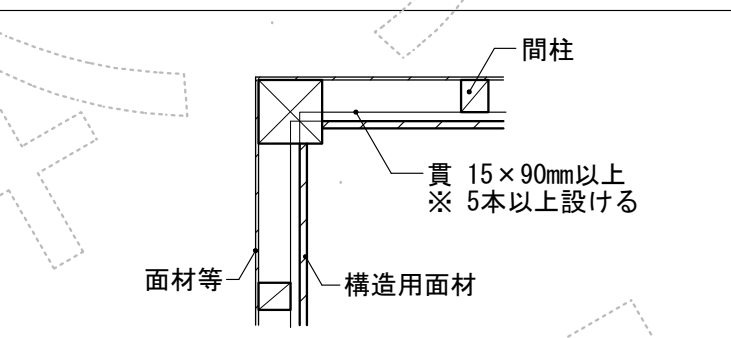
○片側真壁 隅部の取合い



○片側真壁 T字部の取合い



○片側真壁 隅部の取合い



○片側真壁 T字部の取合い

